



2026年1月27日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 K A D O K A W A

代 表 者 名 取締役 代表執行役社長 CEO 夏 野 剛

(コード番号: 9468 東証プライム)

問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション局長 大 上 智 之

(TEL. 03-5216-8212)

学校法人設立に向けた営業外費用（寄付金）の計上（予定）に関するお知らせ

株式会社 KADOKAWA（以下、当社）は2026年1月27日開催の経営会議において、当社と当社の連結子会社である株式会社バンタン（以下、バンタン）、同じく当社の連結子会社である株式会社ドワンゴ（以下、ドワンゴ）が、学校法人文理佐藤学園（以下、文理佐藤学園）による新しい学校の設立に際して、設置認可の承認を前提として、下記の寄付を行うことを決議しました。上記承認を前提として、バンタンは今後新設される学校法人の運営を支援する体制を構築する予定です。詳細は以下の通りです。

1. 寄付の目的

バンタンは「世界で一番、社会に近いスクールを創る。」をビジョンに掲げ、ゲーム、アニメ、プログラミング、ファッショントレーニング、ヘアメイク、美容等の分野において、実務に直結したクリエイター育成を行うスクール運営事業等を行っています。

この度バンタンは、株式会社としての既存専門校の運営に加え、教育機会の拡大および教育理念のさらなる実現を目的として、文理佐藤学園による新しい学校の設立に際し、当社とドワンゴと共同で、設置認可の承認を前提として、文理佐藤学園及び新設学校法人に対する寄付を行うことといたしました。文理佐藤学園が運営する一部の既存校の設置者を新設学校法人へ変更し、同法人に対してバンタンが運営を支援する体制を構築する予定です。

これを通して従来より幅広い学生層の潜在的なニーズに応えることが可能となることに加え、バンタンは新設学校法人の運営支援による収益や既存事業との相乗効果を見込んでおり、当社グループにおける教育・EdTech事業の価値向上にも資するものと考えております。

2. 営業外費用（寄付金）の計上

「1. 寄付の目的」に記載の事項に伴い、新しい学校の設立並びに教育研究内容や施設設備の充実に係る費用等を、当社、バンタン及びドワンゴによる文理佐藤学園や新設学校法人に対する寄付金として、2027年3月期に約2億円、2028年3月期に約35.84億円を計上する見込みです。

なお、計上時期及び金額の見込みは現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

3. 今後の見通し

営業外費用の発生見込みについては「2. 営業外費用（寄付金）の計上」に記載の通りです。

なお、本件学校法人の新設が認可された場合、2028年4月から同法人に対する運営支援による収益や既存事業とのシナジー効果が発生する見込みです。

以上